

1年 道徳

主題名	優しい気持ち
中心内容項目	B-6 親切、思いやり
	はなばあちゃんがわらった
令和5年	11月16日 5校時
児童	1年 1組 25名
授業者	藤崎 まゆみ

1 主題設定の理由

(1) ねらいとする道徳的価値（教師の価値観）

第1学年及び第2学年の「B-6 親切、思いやり」は「身近にいる人に温かい心で接し、親切にすること」とある。

この時期の児童においては、家族だけでなく家の周りの人や学校の人々、友達などとの関わりが次第に増えてくる。まだ自分中心の考え方をすることが多いが、様々な人々との関わりの中から、相手の考えや気持ちに気付くことができるようになってくる。

相手の立場や心情をよく考え、幼い人、困っている人、お年寄り等に親切にすることは大切であり、よい人間関係を築くには、相手に対する思いやりは不可欠である。また、親切にされたらありがたい、うれしいと思う感情も大事であり、自分がされてうれしいことは自分もしていくという思いと、行動が広がっていくことが望ましい。

(2) 児童の実態（児童観）

1年生の児童は幼児期から抜け切れず、多分にわがままな面もあるが、素直で、率直に人に親切にできる時期でもある。友達が転んだりけがをしたりすると、そばに寄り添い「大丈夫？」と声をかけ、友達を気遣う優しさが見られる。また、友達が水や牛乳をこぼした時にサッとティッシュを取り出し片付けを進んで手伝うなど、困っている時に助け合う姿も見られる。しかし、自分がやりたいことがあると人に譲ることができず、独り占めしようしたり言い争いになったりすることがある。

本単元では、どんなことをしたら相手が喜ぶのかを、おばあさんと子ども達の行動を通して、親切、思いやりについて考えるきっかけとしたい。

【事前アンケート】 (1名 未実施)

内容	結果
「親切」という言葉を知っていますか。	・はい・・・20人 ・いいえ・・・4人
親切にするとはどういうことだと思いますか。	・人に優しくすること ・手伝ってあげること ・助けてあげること ・なかよくすること
人に親切にしたことがありますか。	・はい・・・12人 ・いいえ・・・12人
それはどんなことですか。	・泣いている人に「大丈夫」と言った。 ・こぼしたのをふいてあげた。 ・ティッシュをあげた。 ・転んだ人に「大丈夫」と言った。 ・順番をゆずってあげた。 ・一緒に遊んだ。 ・消しゴムを貸してあげた。

(3) 教材への思い（教材観）

本教材では、初めに、登場人物のゆうたとまほ達が、なぜ「はなばあちゃん」と呼んでいるかを押さえたい。はなばあちゃんは、花と子どもが大好きで、毎朝登校する子ども達を見送ってくれる優しいおばあちゃんのお愛称である。はなばあちゃんが花泥棒にあい、元気がなくなったことを心配したゆうたとまほ。二人は友達に呼び掛けて、折り紙やお絵描きで花を作り、はなばあちゃんを元気づけようとする。ゆうた、まほ、及び友達らの行為を考えることで、相手を思う気持ちの大切さと、自分の身近な人々、とりわけお年寄りに優しくすることについて考えることができる資料である。

親切の押し売りではなく、相手のことをよく考え、優しく接することの大切さを感じ取れるようにしたい。

2 総合単元ユニットとの関係

休み時間やグループ活動、当番活動や係活動も活発になり、学級の枠を越えて人と関わる機会も増えてきている。学校生活のあらゆる場面において、相手に優しい気持ちを持ち、相手を大切に思う気持ちが大切であることを理解し、生活場面でも生かせるようにしたい。

また、かけはし活動で「グループホームくるく」を訪問した時の様子を振り返り、お年寄りに対する親切な心に触れ、その大切さと心地よさを感じ取れるようにしたい。

3 研究との関わり

(学びの主体意識をもち、道徳的な問題を自分事として捉え、自己の生き方を考えられるようにする指導の工夫)

子供の「？」を大切に、「課題」を設定する

- ・ずれから抱く問題意識
- ・主題や教材の内容に興味や関心をもたせる



主体意識を抱く発問

- ・自分事として捉え、価値の理解に迫る



共通解・納得解を導き出すための発問

- ・拡散した考えが収束する発問

4 本時の学習

(1) 本時のねらい

- ・はなばあちゃんを元気づけようとする子ども達の行動について話し合う活動を通して、友達やお年寄りなどに優しい気持ちを持ち、相手を大切に思う心情を育てる。

(2) 本時の展開

	活動内容・予想される児童の反応 (○発問 ◎中心発問)	教師の支援・評価・研修との関わり
価値への方向付け	<p>1 ねらいとする道徳的価値に対する興味・関心を高め、「課題」を設定する</p> <p>○親切にしたことがありますか。赤青カードを上げて教えてください。</p> <p>・赤・・・ある ・青・・・ない</p> <p>○親切というのはよいことでしょうか。</p> <p>・よいことだと思う。</p> <p>○今まで親切にしたことがない人や、アンケートではどうということかまだよくわからないという人もいました。</p> <p>○「はなばあちゃんがわらった」を読んで、親切について考えていきましょう。</p> <p>◀本時の課題▶ しんせつにするために たいせつなことは？</p>	<p>教師の支援・評価・研修との関わり</p> <p>●支援 ◎研修との関わり</p> <p>◎問題意識をもたせ、学びの主体意識を高める。</p> <p>●安心感のある雰囲気づくりをする。</p> <p>●子供たちが安心して自分の考えを話したり、書いたりできるように傾聴することを大切にする。</p> <p>●登場人物を紹介し、教材への期待感を高める。</p> <p>●「親切な人はいるかな」と考えながら読むよう、読みの視点を与える。</p>
	<p>2 教材「はなばあちゃんがわらった」を通して、「課題」を追求する</p> <p>○お話の中に「親切な人」はいましたか。</p> <p>・ゆうたやまほが、はなばあちゃんに花をつくってあげたこと。</p> <p>・はなばあちゃんが、毎朝子ども達を見送ってくれること。</p> <p>○門の貼り紙を見た時、ゆうたやまほはどう思ったでしょう。</p> <p>・何があったんだろう。</p> <p>・花が盗まれてかわいそう。</p> <p>・はなばあちゃんが出てこないのは、泥棒のせいなのかな。</p> <p>・おばあちゃん大丈夫かな。</p> <p>○「はながなくなって、がっくりきてね。」と聞いた時、ゆうたやまほはどんな気持ちになったでしょう</p> <p>・はなばあちゃんがかわいそう。</p> <p>・はなばあちゃん、元気を出して。</p> <p>・どうしたらいいかな。</p> <p>◎子ども達は、どんなことを思いながら花を描いたり作ったりしたのかな。</p> <p>・はなばあちゃんに元気になってほしいな。</p> <p>・本物じゃないけれど、喜んでくれたらいいな。</p> <p>・はなばあちゃん、早く元気になってね。</p> <p>・はなばあちゃんのために頑張るぞ。</p> <p>○どんな気持ちがあれば、親切にできるのかな。</p>	<p>◎テーマ発問</p> <p>●「はなだろぼうさんへ」の貼り紙を見せる。</p> <p>◎道徳的価値に関する理解を深める問い「中心発問」</p> <p>●ワークシートに考えを書き、話し合う。</p> <p>●問い返しをしながら、思考の助けができるようにする。</p>
価値の追求・把握	<p>◎子ども達は、どんなことを思いながら花を描いたり作ったりしたのかな。</p> <p>・はなばあちゃんに元気になってほしいな。</p> <p>・本物じゃないけれど、喜んでくれたらいいな。</p> <p>・はなばあちゃん、早く元気になってね。</p> <p>・はなばあちゃんのために頑張るぞ。</p> <p>○どんな気持ちがあれば、親切にできるのかな。</p>	<p>◎ワークシートに考えを書き、話し合う。</p> <p>●問い返しをしながら、思考の助けができるようにする。</p>
	<p>◎子ども達は、どんなことを思いながら花を描いたり作ったりしたのかな。</p> <p>・はなばあちゃんに元気になってほしいな。</p> <p>・本物じゃないけれど、喜んでくれたらいいな。</p> <p>・はなばあちゃん、早く元気になってね。</p> <p>・はなばあちゃんのために頑張るぞ。</p> <p>○どんな気持ちがあれば、親切にできるのかな。</p> <p>◀共通解▶ あい手のことをかんがえる やさしいところ おもいやりのところ</p> <p>3 価値について納得解をまとめる</p> <p>○お年寄りや友達に親切にしてあげてよかったなと思ったことはありませんか。</p> <p>○今日の学習で、わかったことや、これから頑張りたいと思ったことをワークシートに書きましょう。</p>	<p>◎この時間の学びを整理しながら共通解を整理する。</p> <p>●「かけはし交流」の時の様子や、学校生活の中で親切にしている場面をTVに映し、これまでの自分達の様子にも気付けるようにする。</p> <p>◎児童一人一人が、自分との関わりで、納得解をまとめ、今後の生活につなげていけるようにサポートする。</p>
価値の自覚・意欲化	<p>◎子ども達は、どんなことを思いながら花を描いたり作ったりしたのかな。</p> <p>・はなばあちゃんに元気になってほしいな。</p> <p>・本物じゃないけれど、喜んでくれたらいいな。</p> <p>・はなばあちゃん、早く元気になってね。</p> <p>・はなばあちゃんのために頑張るぞ。</p> <p>○どんな気持ちがあれば、親切にできるのかな。</p> <p>◀共通解▶ あい手のことをかんがえる やさしいところ おもいやりのところ</p> <p>3 価値について納得解をまとめる</p> <p>○お年寄りや友達に親切にしてあげてよかったなと思ったことはありませんか。</p> <p>○今日の学習で、わかったことや、これから頑張りたいと思ったことをワークシートに書きましょう。</p>	<p>◎この時間の学びを整理しながら共通解を整理する。</p> <p>●「かけはし交流」の時の様子や、学校生活の中で親切にしている場面をTVに映し、これまでの自分達の様子にも気付けるようにする。</p> <p>◎児童一人一人が、自分との関わりで、納得解をまとめ、今後の生活につなげていけるようにサポートする。</p>

(3) 本時の評価について

- ・はなばあちゃんを元気づけようとする子ども達の行動について話し合う活動を通して、友達やお年寄りなどに優しい気持ちを持ち、相手を大切に思う心情を育てることができたか。